

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第6回 総務企画専門委員会



別冊資料

令和5年9月4日（月）



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 第6回総務企画専門委員会 別冊資料

目 次

○第3回常任委員会（令和5年3月9日・書面開催）における決定事項

- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程改正 P 2
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催準備総合計画改正 P 7
- ・第84回国民スポーツ大会競技運営基本方針 P11
- ・第84回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針 P13
- ・第84回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針 P14
- ・第84回国民スポーツ大会
デモンストラーションスポーツ実施基本方針 P15
- ・第84回国民スポーツ大会審判員・要資格運営員養成計画 P16
- ・第84回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針 P20
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更 P21

○第4回総会（令和5年7月14日・書面開催）における決定事項

- ・令和4年度事業報告 P23
- ・令和4年度収支補正予算（第2号） P27
- ・令和4年度収支決算 P28
- ・令和5年度暫定収支予算 P30
- ・令和5年度事業計画 P31
- ・令和5年度収支予算 P32

1 第3回常任委員会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会専門委員会規程改正

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会規程を次のとおり改正する。

1 改正の理由

全国障害者スポーツ大会の競技運営に関すること等を検討するため、新たに全国障害者スポーツ大会専門委員会を設置する。

また、県民運動の推進やボランティアの養成等を行う目的で新たに設置する予定としていた「地域づくり専門委員会」については、広報・機運醸成の取組に合わせて一体的に進める必要があることから、これを「広報・機運醸成専門委員会」に統合・改組し、名称を「広報・地域づくり専門委員会」に変更する。

2 改正の内容

別紙のとおり

3 施行日

令和5年3月9日

新旧対照表

改正前			改正後		
第1条～第6条 [略] 別表（第2条関係）			第1条～第6条 [略] 別表（第2条関係）		
委員会名	付託事項	委任事項	委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	[略]	[略]	総務企画 専門委員会	[略]	[略]
競技運営 専門委員会	[略]	[略]	競技運営 専門委員会	[略]	[略]
<u>広報・機運 醸成 専門委員会</u>	1 広報の基本的事項に関すること 2 機運醸成の基本的事項に関すること 3 その他広報及び機運醸成に係る重要な事項に関すること	1 広報及び啓発の実施に関すること 2 機運醸成の推進に関すること 3 愛称・スローガン、マスコット等に関すること 4 報道機関との調整に関すること 5 記録映像及び記録写真に関すること 6 その他広報及び機運醸成に関すること（重要な事項を除く。）	<u>広報・地域づくり 専門委員会</u>	1 広報の基本的事項に関すること 2 機運醸成の基本的事項に関すること <u>3 地域づくりの基本的事項に関すること</u> <u>4 その他広報、機運醸成及び地域づくりに係る重要な事項に関すること</u>	1 広報及び啓発の実施に関すること 2 機運醸成の推進に関すること 3 愛称・スローガン、マスコット等に関すること <u>4 県民運動の推進など地域づくりに関すること</u> <u>5 ボランティアの募集・養成に関すること</u> <u>6 報道機関との調整に関すること</u> <u>7 記録映像及び記録写真に関すること</u> <u>8 その他広報、機運醸成及び地域づくりに関すること</u> （重要な事項を除く。）

	<u>全国障害者 スポーツ大会 専門委員会</u>	<u>1 第29回 全国障害者 スポーツ大 会（以下 「全スポ」 という。） の競技運営 に係る計画 の立案に関 すること</u> <u>2 その他全 スポの運営 に係る重要 な事項に関 すること</u>	<u>1 全スポの 競技運営に 係る計画の 推進に関す ること</u> <u>2 その他全 スポの運営 に関するこ と（他の専 門委員会の 委任事項を 除く。）</u>
--	-----------------------------------	---	---

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程

（趣旨）

第1条 この規程は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第13条第3項の規定に基づき、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員会の種類等）

第2条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第3条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 若干名

2 委員長及び副委員長は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長の指名した副委員長がその職務を代理する。

（会議）

第4条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（部会）

第5条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

（委任）

第6条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、令和3年3月22日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年3月9日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の立案に関する こと 2 会場地選定に関する こと 3 県及び会場地市町村の業務分担・ 経費負担に関する こと 4 競技施設及び関連施設の基本的 事項に関する こと 5 開・閉会式会場及び関連施設の基 本的事項に関する こと 6 情報通信施設の基本的事項に関 する こと 7 他の専門委員会に属さない重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の推進に関する こと 2 文化プログラムに関する こと 3 競技施設及び関連施設の調査、調 整等に関する こと 4 開・閉会式会場及び関連施設の調 査、調整等に関する こと 5 情報通信施設の調査、調整等に関 する こと 6 他の専門委員会に属さない事項に 関する こと（重要な事項を除く。）
競技運営 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営等の基本的事項に関 する こと 2 実施予定競技の選択に関する こと 3 その他競技運営に係る重要な事項 に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に係る計画の推進に関 する こと 2 競技役員等の養成及び編成に関 する こと 3 デモンストレーションスポーツに 関する こと 4 競技用具の整備に関する こと 5 リハーサル大会に関する こと 6 競技記録に関する こと 7 その他競技運営に関する こと（重要な事項を除く。）
広報・地域づくり 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報の基本的事項に関する こと 2 機運醸成の基本的事項に関する こと 3 地域づくりの基本的事項に関 する こと 4 その他広報、機運醸成及び地域づ くりに係る重要な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報及び啓発の実施に関する こと 2 機運醸成の推進に関する こと 3 愛称・スローガン、マスコット等 に関する こと 4 県民運動の推進など地域づくりに 関する こと 5 ボランティアの募集・養成に関 する こと 6 報道機関との調整に関する こと 7 記録映像及び記録写真に関する こと 8 その他広報、機運醸成及び地域づ くりに関する こと（重要な事項を除く。）
全国障害者 スポーツ大会 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 第29回全国障害者スポーツ大会 （以下「全スポ」という。）の競技 運営に係る計画の立案に関する こと 2 その他全スポの運営に係る重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全スポの競技運営に係る計画の推 進に関する こと 2 その他全スポの運営に関する こと（他の専門委員会の委任事項を除く。）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画改正

令和5年3月9日
第3回常任委員会 決定

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)	
逆年	(開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年	
開催手続	開催要請書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察		
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置				県行幸啓本部	大会実施本部
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)		会場地市町村国スポ実行委員会				市町村競技会実施本部
	競技団体		競技団体担当者会議		競技運営計画 競技役員等養成計画	競技役員等養成の推進								
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会 広報・地域づくり専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会						最終総会 解散
	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定					開催準備総合計画(随時更新)				大会報告書
総務企画	会場地選定		会場地市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定									
	競技式典会場		県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定									
	文化プログラム		市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整											
	情報通信		競技施設基礎調査	競技施設詳細調査	競技施設整備計画									
	行幸啓等		競技施設整備基本方針	競技施設基準	競技施設整備計画									
	総合案内													
競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針 デモンストレーション スポーツ実施基本方針	競技役員等養成事業		記録業務基本方針	リハーサル大会 開催準備要項	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱		競技役員等編成		
	競技用具			競技用具整備基本方針	競技用具整備の検討		競技用具整備計画	競技用具整備の推進						
広報・地域づくり	広報		広報基本方針、基本計画		広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)									
	機運醸成		愛称、スローガン募集・決定	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)										
	地域づくり				県民運動基本方針 県民運動基本計画									
魅力発信・誘客														
宿泊・衛生	宿泊				宿泊基礎調査	宿泊施設実態調査						宿泊料金決定	宿泊要項	
	医事・衛生													
輸送・交通			主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に関する課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針	全国輸送基礎調査		開・閉会式輸送計画				
式典・会場	式典													
	会場													
警備・消防														
全国障害者スポーツ大会														
募金・協賛														

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

県準備委員会(実行委員会)

リハール大会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画

参考(改正前)

年度	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)
逆年	(開催12年前)	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前)	(開催4年前)	(開催3年前)	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察	
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置	国スポ準備室設置	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置			県行幸啓本部	大会実施本部 警衛本部
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)	会場地市町村国スポ実行委員会				市町村競技会実施本部
	競技団体		競技団体担当者会議		競技運営計画	競技役員等養成の推進							
組織	国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員	地域づくり専門委員会	全国障害者スポーツ大	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会		国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会			最終総会 解散
全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針	開催準備総合計画(1)		開催基本構想策定					開催準備総合計画(随時更新)			大会報告書
総務企画	会場地選定	会場地市町村選定基準	国スポ 正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定							
	競技施設	県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針											
	市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整												
	競技施設整備基本方針	競技施設詳細調査	競技施設整備計画										
	競技式典会場												
	文化プログラム												
	情報通信												
競技運営	競技運営	競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針	競技運営基本方針	競技役員等養成事業 公開競技実施基本方針 デモンストレーション	記録業務基本方針	リハサル大会	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱	リハサル大会実施本部				
	競技用具												
広報・機運醸成	広報	広報基本方針、基本計画	広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)										
	機運醸成	愛称、スローガン募集	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)										
魅力発信・誘客													
地域づくり	県民運動 地域連携		県民運動基本方針	県民運動基本計画									
	地域経済活性化												
宿泊・衛生	宿泊		宿泊基礎調査	宿泊施設実態調査									
	医事・衛生												
輸送・交通	輸送	主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針	全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送計画					
	交通												
式典・会場	式典												
	会場												
警備・消防													
全国障害者スポーツ大会													
募金・協賛													

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

国体・国スポ開催県(参考)	福井	茨城	(延期:鹿児島)	(中止:三重)	栃木	鹿児島	佐賀	滋賀	青森	宮崎	長野	群馬	島根
---------------	----	----	----------	---------	----	-----	----	----	----	----	----	----	----

年度	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		
逆年	(開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年		
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領 (会期確定)		中央競技団体視察			
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置	国スポ準備室設置	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充（課の設置など）					国スポ準備局設置				県行幸啓本部	大会実施本部 警備本部	
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会（随時設置）	会場地市町村国スポ実行委員会					市町村競技会実施本部	
	競技団体		競技団体担当者会議		競技運営計画	競技役員等養成の推進									
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員	地域づくり専門委員会 ※地域づくり専門委員会を広報・機運醸成専門委員会に統合して改組	全国障害者スポーツ大 広報・地域づくり専門委員	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会					最終総会 解散	
	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針	開催準備総合計画（1）		開催基本構想策定			開催準備総合計画（随時更新）					大会報告書	
総務企画	会場地選定		会場地市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定（数次）	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定										
	競技式典会場		県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定										
	文化プログラム		市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整						文化プログラム基本方針	文化プログラム実施計画・実施要項・募集				文化プログラム実 情報通信本部	
	情報通信		競技施設基礎調査	競技施設詳細調査	競技施設整備計画				情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの調整				情報通信本部
	行幸啓等		競技施設整備基本方針	競技施設基準	競技施設整備計画				行幸啓の準備（行幸啓・お成り計画、警備計画）						行幸啓等最終調整
	総合案内								総合案内基本方針	総合案内準備の推進					総合案内
競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針 デモンストレーション	競技役員等養成事業			記録業務基本方針	リハーサル大会	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱	競技役員等編成		総務企画 記録本部	
	競技用具			競技用具整備基本方針	競技用具整備の検討				競技用具整備計画		競技用具整備の推進			総合・競技別	
	広報・機運醸成			広報基本方針、基本計画 愛称、スローガン募集・決	広報活動の推進（ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等） マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討（募集・決定）									報道本部 全国報道者会議	
魅力発信・誘客	地域づくり				県民運動基本方針 ※県民運動基本方針を県民運動基本計画と合わせてR5年度に策定										
	地域連携														
	地域経済活性化														
	魅力発信・誘客														
宿泊・衛生	宿泊				宿泊基礎調査 宿泊基本方針	宿泊施設実態調査 宿泊基本計画			宿泊準備の推進（総合配宿計画、広域配宿及び民泊基本計画等）	標準献立作成方針	標準献立普及実施要領	標準献立普及講習		宿泊本部	
	医事・衛生							医事・衛生基本方針 医事・衛生基本計画	医事・衛生対策各種要項	医療救護実施要項				救護本部・救護所	
輸送・交通	輸送		主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針	全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送計画					輸送本部	
	会場								会場輸送計画・会場地輸送調整						
式典・会場	式典				式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画		式典準備の推進（式典演技、式典音楽、炬火リレー、リハーサル等）					式典本部	
	会場								会場管理基本方針	会場管理基本計画	会場管理体制の整備				
警備・消防								警備・消防・防災	警備・消防・防災準備の推進（関係機関との協力体制構築、業務指針、マニュアル等の作成など）				警備本部 消防・防災本部		
全国障害者スポーツ大会					オープン競技実施基本方針										
募金・協賛					全スポ開催に向けた課題の整理	国スポとの一体的な開催に向けた構想の検討			競技役員等の養成、ボランティア募集・養成等						

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

県準備委員会（専門執行委員会）

第84回国民スポーツ大会における実施競技について

大会別	国民スポーツ大会		
競技区分	正式競技・特別競技	公開競技	デモンストレーション スポーツ
性格・ 位置づけ	各年齢層にわたって普及が認められ、国民の間に広く浸透している競技を実施	正式競技以外の競技を対象に、競技の普及、スポーツの推進、生涯スポーツ社会の実現の観点から実施することができる	年齢や性別、障がいの有無を問わず、気軽に多くの県民が参加できるスポーツイベントを実施することができる
開催期間	原則11日以内 (9月中旬～ 10月中旬)	4日間を上限 (4月1日～ 大会会期内)	原則1日 (4月1日～ 大会会期内)
参加者	都道府県選手団	全国から参加	県内の在住者
実施競技	○正式競技 (37競技) ○特別競技 (1競技)	○綱引、ゲートボール、 武術太極拳、パワーリフティング、 グラウンド・ゴルフ、 バウンドテニス、エアロビック、 スポーツチャンバラ、ダンススポーツ (9競技)	○県スポーツ協会に加盟、 又は同協会が推薦する 競技・レクリエーション (例：ウォーキング、ペタンク、 ママさんバレー、スポーツ吹矢、 かるた競技など)
	天皇杯・皇后杯の 得点対象 (特別競技は対象外)	天皇杯・皇后杯の得点対象としない	
競技の 運営	○競技団体 ○会場地市町村	原則、中央競技団体が 主導的に行う	県競技団体等が、会場地 市町村の協力を得ながら 行う

第 84 回国民スポーツ大会 競技運営基本方針

第 84 回国民スポーツ大会の競技運営については、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則並びに第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施競技

国民スポーツ大会の実施競技は、正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストレーションスポーツとする。

2 競技運営の主管

正式競技、特別競技及び公開競技の運営は、日本スポーツ協会加盟の各競技団体及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が主管する。

デモンストレーションスポーツの運営は、県競技団体等が主管する。

3 競技役員等の編成

正式競技及び特別競技の競技役員等の編成は、日本スポーツ協会の定める国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準及び第 84 回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針に基づき行うものとする。

公開競技は、日本スポーツ協会加盟の各競技団体の責任において編成するものとする。

デモンストレーションスポーツは、主管する競技団体等の責任において編成するものとする。

4 競技用具の整備

競技用具は、第 84 回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針に基づき、県、会場地市町村において計画的に整備するものとする。

5 記録業務

競技記録及び成績の収集・速報は、県及び会場地市町村が、競技団体と連携を図り、迅速かつ正確に処理する。

6 リハーサル大会の実施

競技会の運営能力の向上を図るためにリハーサル大会を実施する場合は、会場地市町村と競技団体が協力して、運営全般にわたって習熟を図るとともに、第 84 回国民スポーツ大会及び各種競技に対する県民の関心を高め、理解を深めるよう努めるものとする。

7 その他

その他、競技運営の諸企画及び実施に当たっては、競技団体及び関係機関と十分な連携を図り、適切に行うものとする。

第 84 回国民スポーツ大会 実施競技選択基本方針

第 84 回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）における実施競技の区分は、本県のスポーツの現状及び大会後におけるスポーツの推進を考慮しながら、次のとおり選択する。

- 1 正式競技は、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が定める国民体育大会開催基準要項及び同細則による競技で、公益財団法人島根県スポーツ協会（以下「県スポーツ協会」という。）に加盟する競技団体の競技とする。
- 2 特別競技は、高等学校野球（硬式・軟式）とする。
- 3 公開競技は、綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ及びダンススポーツの 9 競技のうち、中央競技団体等と協議の上、実施競技を選択する。
- 4 デモンストレーションスポーツは、日本スポーツ協会の定める国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準により、正式競技、特別競技及び公開競技以外の競技のうち、県スポーツ協会に加盟している競技団体又は県スポーツ協会が推薦するスポーツ・レクリエーション団体（以下「競技団体等」という。）の競技の中から、市町村の希望や競技団体等の意向を踏まえて実施競技を選択する。

第 84 回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針

第 84 回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）において実施する公開競技は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則、国民体育大会公開競技実施基準並びに第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- (1) 大会を契機として、競技の普及及びスポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を推進する。
- (2) 県民が多くのスポーツに触れ合う機会を増やすことにより、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいをづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを享受できる大会を目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、第 84 回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針に基づき次の事項について総合的に検討し、選択する。

- (1) 競技を実施することにより、大会終了後においても、県内での当該競技の普及・振興が推進されること。
- (2) 当該県競技団体の組織が整備されており、競技運営能力があること。
- (3) 当該中央・県競技団体の開催意欲とともに、市町村の開催希望があること。

3 会場地市町村の選定

会場地は、第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 市町村と競技団体の意向が合致すること。
- (2) 実施する公開競技の普及・振興を推進する市町村であること。
- (3) 実施する公開競技の開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は、別に定める。
- (2) 実施時期は、大会開催年度の 4 月 1 日から閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は、4 日間を上限とする。

5 業務分担及び経費負担

- (1) 競技会の準備及び開催運営に係る業務は、当該中央競技団体が主導で行うものとし、その経費については当該中央競技団体の負担とする。
- (2) 参加料、参加者旅費等、当該競技会参加に関する経費については、原則として競技会参加者の自己負担とする。

第84回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）において実施するデモンストレーションスポーツ（以下「デモスポ」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則、国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準並びに第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- (1) デモスポの実施により、県民の大会への参加機会をより多く設けるとともに、県民が生涯を通じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しみ、さらに、スポーツの楽しさや喜びを感じられる大会を目指す。
- (2) デモスポへの参加を通じて、世代間や地域間の交流の輪を広げ、県の全域で「縁」や「つながり」を強める契機とする。
- (3) デモスポを通じて、より多くの県民がスポーツに関わり、スポーツの力で楽しく健康で生き生きと暮らせる島根を目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、第84回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選択する。

- (1) 正式競技、特別競技、公開競技以外の競技で公益財団法人島根県スポーツ協会に加盟又は推薦する競技・レクリエーションであること。
- (2) 広く県民に普及していること、又は普及する見込みがあること。
- (3) 競技団体の組織が整備されており、競技運営能力があること。
- (4) 原則として既存施設での開催が可能であること。
- (5) 市町村及び競技団体の開催希望があること。

3 会場地市町村の選定

会場地は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 市町村と競技団体の意向が合致すること。
- (2) 実施するデモスポの普及・振興を推進する市町村であること。
- (3) 実施するデモスポの開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は、別に定める。
- (2) 実施時期は、大会開催年度の4月1日から閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は、原則として1日とする。

5 業務分担及び経費負担

業務分担及び経費負担は、第84回国民スポーツ大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針の定めるところによる。

第 84 回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成計画

1 趣旨

第 84 回国民スポーツ大会の各競技会の円滑な運営と本県及び地域スポーツの一層の普及・振興を目的に、審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るため、審判員・要資格運営員養成計画を作成し、計画的かつ円滑に事業を推進する。

2 基本的事項

下記に基づいて第 84 回国民スポーツ大会の審判員・要資格運営員養成計画を作成する。

- (1) 国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準（(公財)日本スポーツ協会）
- (2) 第 84 回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針
- (3) 第 84 回国民スポーツ大会競技役員等養成基本方針
- (4) 第 84 回国民スポーツ大会競技役員等養成基本計画
- (5) 競技団体役員数の現状

3 養成目標数

審判員及び要資格運営員の養成目標数【別表 1】

4 養成年次計画

各競技団体が養成年次計画を作成して養成する。【別表 2・3】

5 養成方法

中央講習会等への派遣及び県内講習会の開催等により養成する。

6 その他

毎年各競技団体の養成状況を確認し、適宜計画を見直すこととする。

<別表1>

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成目標数

No.	内訳 競技名	競技 役員数	資格が必要な競技役員数			県外からの派遣数			県内 必要数 ⑦= ③-⑥	開催時*1 従事 見込数 ⑧	不足数 ⑨= ⑦-⑧	養成*2 目標数
			審判員 ①	要資格 運営員 ②	計 ③= ①+②	中央 ④	近県 ⑤	計 ⑥= ④+⑤				
1	陸上競技	460	453	0	453	25	0	25	428	396	32	43
2	水泳	521	241	184	425	60	32	92	333	141	192	255
3	サッカー	392	111	50	161	42	35	77	84	72	12	17
4	テニス	125	78	0	78	1	11	12	66	11	55	73
5	ボート	172	50	20	70	20	28	48	22	9	13	17
6	ホッケー	182	20	14	34	17	8	25	9	3	6	9
7	ボクシング	144	37	1	38	38	0	38	0	0	0	0
8	バレーボール	440	60	16	76	7	31	38	38	27	11	15
9	体操	382	130	4	134	44	44	88	46	30	16	24
10	バスケットボール	303	96	0	96	36	25	61	35	29	6	8
11	レスリング	165	41	0	41	38	0	38	3	0	3	4
12	セーリング	220	22	34	56	21	10	31	25	1	24	32
13	ウエイトリフティング	131	31	0	31	3	23	26	5	3	2	3
14	ハンドボール	160	39	0	39	34	2	36	3	1	2	3
15	自転車	192	143	0	143	34	27	61	82	23	59	78
16	ソフトテニス	222	132	0	132	2	0	2	130	104	26	34
17	卓球	172	76	0	76	1	0	1	75	67	8	11
18	軟式野球	209	70	0	70	6	4	10	60	44	16	21
19	相撲	167	50	0	50	11	24	35	15	15	0	0
20	フェンシング	103	25	0	25	25	0	25	0	0	0	0
21	柔道	194	41	11	52	33	0	33	19	15	4	6
22	ソフトボール	285	69	37	106	6	36	42	64	12	52	69
23	バドミントン	266	110	14	124	10	8	18	106	80	26	34
24	弓道	156	29	0	29	0	12	12	17	5	12	16
25	ライフル射撃	139	62	0	62	32	25	57	5	2	3	5
26	剣道	121	27	0	27	27	0	27	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	115	18	0	18	2	4	6	12	5	7	10
28	スポーツクライミング	150	22	0	22	5	3	8	14	6	8	11
29	カヌー	224	160	0	160	29	0	29	131	1	130	171
30	アーチェリー	102	33	7	40	6	9	15	25	7	18	26
31	空手道	212	45	0	45	41	0	41	4	0	4	6
32	銃剣道	91	17	10	27	21	0	21	6	2	4	6
33	クレール射撃	112	14	0	14	14	0	14	0	0	0	0
34	なぎなた	112	21	0	21	21	0	21	0	0	0	0
35	ボウリング	130	28	0	28	1	0	1	27	12	15	21
36	ゴルフ	79	0	46	46	4	0	4	42	0	42	55
37	トライアスロン	111	70	18	88	6	51	57	31	23	8	12
38	高校野球	120	40	0	40	0	0	0	40	30	10	13
合 計		7,581	2,711	466	3,177	723	452	1,175	2,002	1,176	826	1,108

※1 開催時従事見込数：2030年の第84回国民スポーツ大会開催時に審判員・要資格運営員として活動できる県内有資格者数
審判員の年齢（定年制を含む）や審判員以外（選手・監督等）で国スポに参加する等の理由により、今後の審判員養成の対象外となるものを除く

※2 養成目標数：原則として、⑨不足数に1.3を乗じた数（1.3倍の安全率は途中で資格取得が困難になった場合の減少数を考慮して設定）

<別表2>

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成年次計画
【資格取得】

No.	内訳 競技名	養成（資格取得）年次計画								延養成数
		2023 （7年前）	2024 （6年前）	2025 （5年前）	2026 （4年前）	2027 （3年前）	2028 （2年前）	2029 （1年前）	2030 （開催年）	
1	陸上競技	0	13	13	13	13	13	14	0	79
2	水泳	43	49	52	51	57	63	52	23	390
3	サッカー	6	6	6	8	6	6	7	2	47
4	テニス	19	21	26	26	26	26	24	0	168
5	ボート	3	3	3	2	2	2	2	0	17
6	ホッケー	0	3	4	4	3	2	2	2	20
7	ボクシング	0	0	0	1	0	0	0	0	1
8	バレーボール	15	4	16	4	16	5	7	4	71
9	体操	6	6	13	6	8	14	13	4	70
10	バスケットボール	2	3	2	3	3	3	2	1	19
11	レスリング	1	1	2	2	2	1	0	0	9
12	セーリング	4	8	9	8	10	13	5	0	57
13	ウエイトリフティング	2	3	1	0	2	2	0	0	10
14	ハンドボール	4	4	5	4	6	4	5	5	37
15	自転車	3	5	12	16	18	20	20	0	94
16	ソフトテニス	5	7	7	5	7	5	27	5	68
17	卓球	4	4	4	4	0	0	0	0	16
18	軟式野球	1	8	8	10	9	10	11	9	66
19	相撲	1	0	2	0	1	0	0	0	4
20	フェンシング	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	柔道	4	4	4	4	4	4	4	4	32
22	ソフトボール	35	20	22	47	21	26	0	0	171
23	バドミントン	3	7	7	7	7	6	5	0	42
24	弓道	5	5	5	5	5	6	6	0	37
25	ライフル射撃	1	2	2	1	1	0	0	0	7
26	剣道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	2	2	2	2	2	2	2	2	16
28	スポーツクライミング	4	2	3	2	2	1	0	0	14
29	カヌー	5	8	5	5	8	48	57	40	176
30	アーチェリー	0	8	6	6	6	10	8	4	48
31	空手道	1	1	1	1	1	1	0	0	6
32	銃剣道	0	0	1	1	1	1	2	0	6
33	クレー射撃	1	1	1	1	1	1	1	1	8
34	なぎなた	0	0	0	1	0	0	0	0	1
35	ボウリング	3	3	6	3	7	3	9	0	34
36	ゴルフ	20	10	10	10	5	0	0	0	55
37	トライアスロン	2	2	3	4	2	4	3	0	20
38	高校野球	2	2	2	2	2	2	1	0	13
合 計		207	225	265	269	264	304	289	106	1,929

<別表3>

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成年次計画
【資格維持・資質向上】

No.	内訳 競技名	養成（資格維持・資質向上）年次計画								計
		2023 （7年前）	2024 （6年前）	2025 （5年前）	2026 （4年前）	2027 （3年前）	2028 （2年前）	2029 （1年前）	2030 （開催年）	
1	陸上競技	396	390	401	408	415	422	429	443	3,304
2	水泳	116	151	189	238	286	333	386	436	2,135
3	サッカー	22	27	32	36	43	48	52	58	318
4	テニス	11	24	39	59	79	99	116	140	567
5	ボート	2	2	2	2	2	2	2	2	16
6	ホッケー	9	9	12	16	20	23	24	26	139
7	ボクシング	0	0	0	0	1	1	1	1	4
8	バレーボール	54	66	65	78	78	94	94	98	627
9	体操	35	41	40	53	57	59	68	81	434
10	バスケットボール	29	28	31	30	32	33	36	38	257
11	レスリング	0	1	1	2	3	4	5	5	21
12	セーリング	1	3	9	15	20	25	34	38	145
13	ウエイトリフティング	8	8	10	10	8	8	10	10	72
14	ハンドボール	8	12	13	16	17	20	21	23	130
15	自転車	24	27	32	42	56	72	90	110	453
16	ソフトテニス	104	107	112	119	122	129	112	139	944
17	卓球	77	77	77	77	81	81	81	81	632
18	軟式野球	44	45	53	59	68	75	82	92	518
19	相撲	15	16	16	18	18	19	19	19	140
20	フェンシング	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	柔道	20	22	24	26	28	30	32	34	216
22	ソフトボール	88	113	121	92	116	111	137	137	915
23	バドミントン	111	107	107	107	107	108	109	114	870
24	弓道	26	29	32	35	38	40	43	49	292
25	ライフル射撃	2	2	3	5	6	7	7	7	39
26	剣道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	5	7	9	11	13	15	17	19	96
28	スポーツクライミング	4	8	9	12	14	16	17	17	97
29	カヌー	1	6	14	19	22	28	75	132	297
30	アーチェリー	7	5	11	15	19	19	23	31	130
31	空手道	0	1	2	3	4	5	6	6	27
32	銃剣道	2	2	2	3	4	5	6	8	32
33	クレール射撃	14	15	16	17	18	19	20	21	140
34	なぎなた	1	1	1	0	1	1	1	1	7
35	ボウリング	12	15	15	21	20	27	24	33	167
36	ゴルフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	トライアスロン	23	24	25	26	29	29	32	35	223
38	高校野球	30	32	34	36	38	40	42	43	295
合 計		1,301	1,423	1,559	1,706	1,883	2,047	2,253	2,527	14,699

第 84 回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針

第 84 回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）の競技運営に要する器具・用具（以下「競技用具」という。）については、競技運営に万全を期するとともに、本県スポーツの普及・振興に資するため、次の方針に基づき計画的に準備する。

1 整備の主体

第 84 回国民スポーツ大会の正式競技及び特別競技の競技用具の整備は、第 84 回国民スポーツ大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針及び同細則並びに別に定める競技用具整備計画に基づき、県及び会場地市町村が行うものとする。

公開競技及びデモンストレーションスポーツの競技用具の整備は、主管する競技団体等において行うものとする。

2 推進体制

競技用具の整備に当たっては、県と競技会場地市町村が十分協議するとともに、県競技団体、公益財団法人日本スポーツ協会、中央競技団体等と連携の上、推進するものとする。

3 整備方法

競技用具は、原則として、県、競技会場地市町村、県競技団体等が現有するものを活用することとし、現有の競技用具で不足するものについては借用し、借用が困難な場合についてのみ購入するものとする。

4 配慮が必要な競技用具

一般の利活用が見込めない競技用具や通常の競技会運営に必要な競技用具の量、質を超えて整備しなければならないものについては、別に定める。

なお、整備に当たっては、他県との共同調達等を検討するものとする。

5 保管・利活用

購入する競技用具の保管、大会終了後の利活用等については、県及び競技会場地市町村がそれぞれの責任において行うものとする。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更

公益財団法人島根県体育協会の名称等の変更に伴い、下記のとおり変更する。

整理 番号	変更箇所	変更前	変更後	理由等
1	第84回国民スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務 分担・経費負担細目 別表 1 総務企画	県体育協会	県スポーツ協会	令和4年4月1日付けで、公益財団法人島根県体育協会が「公益財団法人島根県スポーツ協会」に改称したため。
2	(1) 総務関係 県内関係機関・団体等との 連絡調整	市町村体育協会	市町村体育（ス ポーツ）協会	公益財団法人島根県スポーツ協会加盟団体の名称における字句等の整理のため。
3	(1) 第84回国民スポーツ 大会競技施設基準（暫定 版） (2) 第84回国民スポーツ 大会会場地市町村選定状況 (1) 及び(2)における 競技名	ボート	ローイング	公益社団法人日本ボート協会が、令和5年1月1日付けで名称を「公益社団法人日本ローイング協会」に改称し、競技名も「ローイング」へ変更。 これを受け、公益財団法人日本スポーツ協会が「国民体育大会開催基準要項細則」に規定する実施対象競技を「ボート」から「ローイング」に変更したため。

2 第 4 回 総 会

令和4年度事業報告

1 開催準備業務

- (1) 各種基本方針、計画等の策定
 - ・競技運営基本方針
 - ・実施競技選択基本方針
 - ・公開競技実施基本方針
 - ・デモンストレーションスポーツ実施基本方針
- (2) 国民スポーツ大会会場地市町村の選定（正式競技、特別競技）
 - ・第4次選定
13競技15種目（県外3県含む）
- (3) 専門委員会の設置・運営・改組
 - ・総務企画、広報・機運醸成、競技運営専門委員会を運営
 - ・広報・機運醸成専門委員会を、広報・地域づくり専門委員会へ改組
- (4) その他開催準備業務の推進
 - ・全国障害者スポーツ大会略称統一に伴う、大会愛称の変更
「島根かみあり国スポ・障スポ」 → 「島根かみあり国スポ・全スポ」
 - ・愛称・スローガン及びマスコットキャラクターを用いたロゴデザイン制作・発表

2 会議の開催

(1) 総会

会議名	日時・場所	議案等
第3回	R4.12.16（金） くにびきメッセ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告 ・令和3年度収支決算 ・令和4年度収支補正予算 ・国スポ会場地市町村第4次選定 ・全国障害者スポーツ大会略称統一に伴う愛称等の一部変更

(2) 常任委員会

会議名	日時・場所	議案等
第3回	R5.3.9（木） 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会規定改正 ・開催準備総合計画改正 ・競技運営基本方針 ・実施競技選択基本方針 ・公開競技実施基本方針

		<ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーションスポーツ実施基本方針 ・審判員・要資格運営員養成計画 ・競技用具整備基本方針 ・準備委員会関係規定の一部変更 (団体名、競技名の変更に伴う)
--	--	--

(3) 専門委員会

① 総務企画専門委員会

会議名	日時・場所	議案等
第4回	R4. 12. 7 (水) サンラポーむらくも	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポ会場地市町村第4次選定 ・全国障害者スポーツ大会略称の変更
第5回	R5. 2. 17 (金) 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・専門委員会規定改正 ・開催準備総合計画改正 ・準備委員会関係規定等の一部変更

② 広報・機運醸成専門委員会

会議名	日時・場所	議案等
第3回	R4. 10. 20 (木) サンラポーむらくも	<ul style="list-style-type: none"> ・全国障害者スポーツ大会略称統一に伴う愛称の一部修正について ・国スポ・全スポロゴデザイン等の制作について

③ 競技運営専門委員会

会議名	日時・場所	議案等
第2回	R5. 1. 17 (火) サンラポーむらくも	<ul style="list-style-type: none"> ・競技運営基本方針 ・実施競技選択基本方針 ・公開競技実施基本方針 ・デモンストレーションスポーツ実施基本方針 ・審判員・要資格運営員養成計画 ・競技用具整備基本方針

(4) 県・市町村連絡会議

会議名	日時・場所	主な内容
令和4年度	R4. 8. 30 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・県の準備状況 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 会場地の選定状況 ➤ 広報、競技力向上に係る取組状況 ・競技施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 競技施設整備補助金の創設 ・市町村における準備について <ul style="list-style-type: none"> ➤ 中央競技団体視察に向けた準備 ➤ 会場地市町村国スポ準備委員会設置の検討
	R5. 2. 28 (火) サンラポーむらくも	<ul style="list-style-type: none"> ・県の準備状況 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 国スポ会場地選定状況 ➤ 広報、競技力向上に係る取組状況 ・全スポ競技会場地の選定 ・公開競技実施基本方針 ・デモンストレーションスポーツ実施基本方針 ・中央競技団体正規視察の概要 ・先催市（栃木県那須塩原市）講演・意見交換会

3 各種調査の実施

(1) 先催県等の情報収集

- ・開催県検討会議での意見交換等

【国スポ】

第1回会議：令和4年7月27日（水）から28日（木）宮崎県開催

第2回会議：令和5年1月20日（金）オンライン開催（長野県）

【全スポ】

第1回会議：令和4年7月7日（木）から8日（金）佐賀県開催

【国体開催地・連絡協議会】

令和4年12月12日（月）から13日（火）栃木県開催

- ・先催県の開催準備状況に係る情報収集調査

訪問先：滋賀県、佐賀県、宮崎県、鹿児島県

(2) 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会訪問

いちご一会とちぎ国体：令和4年10月1日（土）から11日（火）

いちご一会とちぎ大会：令和4年10月29日（土）から31日（月）

4 連絡調整の実施

- (1) 市町村及び競技団体との協議
- (2) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、
関係機関・団体等との連絡調整

令和4年度収支補正予算(第2号)(会長専決処分)

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第14条第1項の規定に基づき、次のとおり令和5年3月14日に専決処分したことから、同条第2項の規定に基づき承認を求める。

1 収入の部

(単位：円)

科 目	現計予算額 (A)	補正予算額 (B)	補正後予算額 (A+B)	説 明
負担金	15,711,000	△ 846,000	14,865,000	県負担金
繰越金	562,667	0	562,667	
合 計	16,273,667	△ 846,000	15,427,667	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	現計予算額 (A)	補正予算額 (B)	補正後予算額 (A+B)	説 明
事業費	10,198,000	0	10,198,000	
事務局費	5,513,000	△ 846,000	4,667,000	大会、先催県視察等旅費の減
繰越金返還金	562,667	0	562,667	
合 計	16,273,667	△ 846,000	15,427,667	

令和4年度収支決算（案）

1 収入の部

（単位：円）

科目	予算額			収入済額 (B)	差額 (B-A)	説明
	現計予算額	補正予算額 (第2号)	補正後予算額 (A)			
負担金	15,711,000	△ 846,000	14,865,000	14,865,000	0	県負担金
諸収入	0	0	0	58	58	預金利息
繰越金	562,667	0	562,667	562,667	0	前年度繰越金 島根県へ返還
合計	16,273,667	△ 846,000	15,427,667	15,427,725	58	

2 支出の部

（単位：円）

科目	予算額			支出済額 (B)	差額 (B-A)	説明
	現計予算額	補正予算額 (第2号)	補正後予算額 (A)			
事業費	10,198,000	0	10,198,000	10,185,207	△ 12,793	総会、常任委員会、 専門委員会等会議開催経 費、広報・機運醸成経費
事務局費	5,513,000	△ 846,000	4,667,000	4,208,779	△ 458,221	事務局運営費
繰越金 返還金	562,667	0	562,667	562,667	0	島根県へ 繰越金返還
合計	16,273,667	△ 846,000	15,427,667	14,956,653	△ 471,014	

収入済額 15,427,725円 - 支出済額 14,956,653円 = 収支差額（次年度繰越額）471,072円（※）
※次年度へ繰越した上で、島根県一般会計へ返還

監 査 報 告

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第7条第4項及び第17条の規定に基づき、令和4年度収支決算に関する会計書類について監査したところ、その内容が適正であったことを認めます。


令和5年4月26日

監 事

仁科 慎治郎 


令和5年4月26日

監 事

藤間 博之 

令和5年4月26日

監 事

今岡 良 

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 会長 丸山 達也 様

令和5年7月14日
第4回総会決定

令和5年度暫定収支予算（会長専決処分）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第14条第1項の規定に基づき、次のとおり令和5年3月14日に専決処分したことから、同条第2項の規定に基づき承認を求める。

1 収入の部 (単位：円)

科目	暫定予算額	説明
負担金	21,434,000	県負担金
合計	21,434,000	

2 支出の部 (単位：円)

科目	暫定予算額	説明
事業費	20,988,000	総会、常任委員会、専門委員会等会議開催経費、広報・機運醸成経費、競技役員等養成経費
事務局費	446,000	事務局運営費
合計	21,434,000	

令和5年4月～6月（総会開催予定月）に要する経費について、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第14条第1項の規定に基づき、会長の専決処分とする。

令和5年度事業計画

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会の令和5年度事業計画は、次のとおりとする。

1 開催準備業務

- (1) 各種基本方針、計画等の策定
 - ・大会開催基本構想
 - ・県民運動基本方針
 - ・県民運動基本計画
 - ・全スポに係る県及び会場地市町村の業務負担・経費負担基本方針
- (2) 会場地市町村の選定
 - 【国スポ】公開競技・デモンストレーションスポーツ
 - 【全スポ】正式競技
- (3) 専門委員会の設置・運営
 - ・全国障害者スポーツ大会専門委員会（設置）
- (4) 第84回国民スポーツ大会競技役員等養成に向けた取組を支援
- (5) その他開催準備業務の推進
 - ・R6年度の中央競技団体正規視察に向けた準備
 - ・愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用した広報の実施

2 会議の開催

- (1) 総会（年1回）
- (2) 常任委員会（年2回程度）
- (3) 専門委員会（総務企画、競技運営、広報・地域づくり、全国障害者スポーツ大会）等

3 各種調査の実施

先催県等の情報収集等

4 連絡調整の実施

- (1) 市町村、競技団体との協議
- (2) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会及び関係機関・団体等との連絡調整

令和5年度収支予算

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会の令和5年度収支予算は、次のとおりとする。

1 収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額	うち暫定予算額	説明
負担金	39,662,000	21,434,000	県負担金
繰越金	471,072	0	前年度繰越金 (島根県へ返還)
合計	40,133,072	21,434,000	

2 支出の部

(単位：円)

科目	当初予算額	うち暫定予算額	説明
事業費	29,855,000	20,988,000	総会、常任委員会、専門委員会等会議開催経費、広報・機運醸成経費、競技役員等養成経費
事務局費	9,807,000	446,000	事務局運営費
繰越金返還金	471,072	0	島根県へ繰越金返還
合計	40,133,072	21,434,000	

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

島根県準備委員会事務局

(島根県環境生活部スポーツ振興課内)

〒690-8501

島根県松江市殿町1番地

TEL:0852-22-6096 FAX:0852-22-6833

E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp